



進路だより



福岡県立築城特別支援学校 進路指導課

高等部の校内・体験・現場実習報告会について

★肢体高等部（1・2・3年生）

肢体高等部では、10月22日に学部内で実習報告会を行いました。2，3年生は体験・現場実習の内容、1年生は校内実習と施設見学について報告しました。生徒一人ひとりの実習の成果、今後の課題が報告され、2，3年生に対し、1年生から質問をするなど実習の成果を学部全体で共有できました。

生徒たちの報告内容から、以下に主な成果と課題を取り上げました。将来の進路実現に向けて、参考にいただければと思います。

【成果】

- ・支援者や利用者の方とコミュニケーションファイルを使って話をする事ができた。
- ・休まず元気に実習に参加する事ができた。
- ・支援を受け入れて協力動作をする事ができた。
- ・自分からカードを使ったり、身振り手振りで伝えたりする事ができた。
- ・一人で食事をする事ができた。
- ・タッチをすることで、支援員の方に挨拶や返事をする事ができた。
- ・音楽を聴いたり、好きな楽器を鳴らしたりして余暇を過ごす事ができた。
- ・立ち止まってお辞儀をして挨拶をする事ができた。
- ・時間内に活動内容を終える事ができた。
- ・分からないことを自分から質問する事ができた。

【課題】

- ・介助時の協力動作が上手くできない時があった。
- ・いやなことを「×」カードで伝えられない時があった。
- ・伝えたいことを相手に伝えるように説明できない時があった。
- ・楽しい活動でも終わりの合図がでたら、すぐに切り替えられるようにしたい。
- ・レクリエーションなどの勝負事で素直になれない場面があった。



★知的高等部（1・2・3年）

知的高等部では、10月29日に実習報告会を行いました。1年生は校内実習、2、3年生は体験・現場実習（校外）について報告しました。報告に向けて、頑張った点や反省点を整理することで、自分の成長や課題を理解することができたのではないかと思います。

また、みんなの前で発表することで、人への伝え方について考えたり、感じの良い挨拶や話し方を練習したりする、良い機会になりました。



【成果】（ ）内は事業所の種類です。

- ・ 集団の中で落ち着いて活動することができた。（生活介護）
- ・ 大きな声で挨拶をしたり、身振りで挨拶をしたりすることができた。（B型・生活介護）
- ・ 決められた作業を時間内集中して行うことができた。（B型・就労移行）
- ・ 利用者の方と話したり、協力して作業を行ったりすることができた。（B型・就労移行）
- ・ 自分から報告したり、分からないことを聞いたりすることができた。（一般就労・A型・就労移行）
- ・ 電車やバスを使って通所することができた。（一般就労・就労移行）
- ・ 作業を丁寧に正確に行うことができた。（一般就労・A型）
- ・ 電話やメール等で、担当者に帰宅の連絡をすることができた。（一般就労・A型）

【課題】

- ・ 指示や施設のルールが守れないことがあった。（B型・生活介護）
- ・ 「楽しい」や「疲れた」など意思表示を行うことが難しかった。（B型・生活介護）
- ・ 休憩時間に落ち着いて過ごすことができなかった。（B型）
- ・ 作業中に集中が切れてしまった。（B型・就労移行）
- ・ 自分から挨拶や報告をすることが難しかった。（就労移行）
- ・ 自分から話し掛けることができなかった。（就労移行）
- ・ 体調管理ができず、欠席や早退をしてしまった。（一般就労・A型）
- ・ どんなときも大声で挨拶をしてしまうなど状況を見て行動することが難しかった。（一般就労）

